

第3回 高梁市議会議会報告会での意見・提言等に対する対応取りまとめ表

No	班	開催場所	所管委員会等	項目	出された意見・提言等	議会報告会での回答	委員会での対応
1	4班	高梁	産業経済	地域活性化	地域商業活性化支援事業の財源内訳はどのようになっているのか。	国庫補助だが、細かい内容については手持ちの資料がない。	市へ意見として伝える(送付する)。
2	4班	高梁	産業経済	空き家住宅等除去補助金	広報誌に掲載されていた空き屋住宅等の除去予算は旧さくらクリニックの除去に使うのか。また、これらの補助基準はどうなっているのか。	調べて返答する	市へ意見として伝える(送付する)。
3	4班	高梁	産業経済	空き家住宅等除去補助金	空き家住宅除去補助金については、2,000万円の予算は通っているが基準はこれから決めるということか。議員は納得して議決しているのか。	備中町の議会報告会で空き家について質問があり、市民生活委員会で視察を行なった。その流れの中で予算化されたと認識している。内規等の状況については確認をする。	市へ意見として伝える(送付する)。
4	4班	高梁	議会運営 広報特別	議会運営 議会だより	議会運営について、本会議での委員長報告、討論の内容を議会だよりに掲載してほしい。またキビケーブルテレビと話をし、討論内容を放送してほしい。討論について、賛成討論についても堂々と討論してほしい。	議会で検討したい。	議会だよりについては賛成討論、反対討論で意見があったものを記事にもり込む。 ケーブルテレビについては、放映を依頼していく。
5	2班	津川	総務文教	学習サポート教室	学習サポート教室について、広げていきたいとか、考えていきたいだけでは不十分。	学習サポート教室については、総務文教委員会で学校ごとにどのように呼びかけていくのか、夏休み期間中の活用について検討した。	学習サポート教室は、ボランティアの実行委員会が中心となって運営が行われている。市内各地域で開催するためには、マンパワー等の課題もあると考えられるので、今後必要に応じ議論していきたい。いただいた意見は執行部にも伝える。
6	2班	津川	総務文教	学習サポート教室	学習サポート教室は高梁市中心部でしか開催されていない。周辺部の児童生徒のためにも開催してほしい。	要望は執行部に伝える。	
7	2班	津川	総務文教	新市庁舎	新市庁舎に地場産の木材はどの程度使う予定か。	即答できないので、持ち帰って回答する。	地元産の木材の使用については今のところ考えていないと説明を受けている。地元産の木材の使用については林業振興の観点からも市全体のこととして考えていきたい。
9	1班	川面	総務文教	過疎対策	税の申告など、中学校区で行うことが中心で、移動手段のない人を切り捨てている。過疎にはなっているが、弱い立場の人の切り捨てである。		税の申告会場については、インターネットによる電子申告、郵送による申告等の増加から、申告相談会場での申告は年々減少傾向にあり、待ち時間の短縮などによる利便性の向上、事務の効率化等の観点から会場数の見直しを行い、勤務地に近いことでの申告が行えるなど利便性も向上していると説明を受けている。 税の申告に限らず、高齢者等の移動手段の確保は本市の課題の1つであり、議会としても市民サービスの低下にならないよう注視していきたい。 いただいた意見は執行部にも伝える。
10	1班	川面	市民生活	空き家対策	空き家対策。東日本からの受け入れ対策などどうなっているのか。空き家を有効利用するためにどのような対策をとっているのか。	岡山県は季候がよく、安全で住みやすい地域ということで、東京や大阪で定住に関する相談会が年に何回か開催されている。市も出向いていて、岡山県の中でも高梁市は安全ということでもかなりの成果を上げている。今後も進めていかなければならないテーマとして、執行部も頑張っている。	「空き家・空き農地情報バンク制度」を作りインターネットを通じて市のホームページで全国に広報しており、その制度を利用した移住者の方も出てきている。今後も市の動向をよく見て議会としても応援していきたい。
11	4班	有漢	広報特別	議会広報	1回目、2回目の報告会の市民からの意見を、議会だよりに掲載してほしい。	各会場での意見は、議会活性化特別委員会や各委員会で十分に検討している。	市のホームページに掲載している。
12	1班	成羽	総務文教	通学問題 学力向上	子供を学校に通わせたいと思うが、通学の問題がある。教育委員会が2キロ以下は徒歩と決めているが、その中で歩道橋や歩道の整備はできているのか。坂本から来るバスを利用できるなど、臨機応変に考えないと、この町で子供を育てることができない。学習サポートも高梁にはあるが、成羽でも小さな単位で子供たちがその集落の中で学習できるようにするのがいいのではないか。成羽から東大を5人出しましょう、くらいのレベルに上げていくべき。教育レベルが心配だから出ていくという人も過去に多くあった。企業誘致も必要だが、これから子供を育てる人にはそういったことも必要だと思う。		通学の問題については、必要に応じ議論を深める。 学習サポート教室は、ボランティアの実行委員会が中心となって運営が行われている。市内各地域で開催するためには、マンパワー等の課題もあると考えられるので、今後必要に応じ議論していきたい。 学力の向上については、本市の課題の1つでも必要に応じ議論していく。 いただいた意見は執行部にも伝える。
13	2班	備中	産業経済	県道	平川線について浅柄については毎年拡張をしているが、本線の川戸から平川に上がる道を1日も早く拡張してもらいたい。	旧備中町時代からの懸案である。県道であるので県の方針もある。執行部と協議して回答する。	市へ意見として伝える(送付する)。
14	2班	備中	市民生活	定住対策	空き家であるのに貸していただけない事例がある。行政でコーディネーターを設けて地域を回り、所有者などの意見聴取を行いデータベースを整備するべき。高梁地域の気質にあった人の移住を進めることができるのではないか。	持ち帰って執行部にも伝えて回答したい。街中ではメニューが多く対応しやすいが、周辺地域では対応しにくい面がある。	「空き家・空き農地情報バンク制度」を設け市も精力的に取り組んでいる。議会としても地道な活動を大切にし、情報の共有やサポート体制の援助をしていきたいと思っている。
15	2班	備中	総務文教	通信インフラ	通信インフラが整備されれば買い物弱者対策にもなるし宅配もきてくれる。動画を見ることができインフラがあればいいのではないか。私たち(40代後半)より若い世代はテレビよりもネットの利用が多いので、この世代を移住させなければ通信インフラが必要ではないか。	委員会で検討したい。	本市では、民間事業者と行政により全市域にケーブルテレビ網が整備され、ブロードバンド網の整備は完成している。ケーブルテレビ網を活用したインターネットもケーブルテレビ会社により100Mbpsの高速プランのサービスが開始されており、動画の視聴も可能となる環境になっていると認識している。